

三 瓶 山 の 自 然 VI

男三瓶山北斜面の植生

杵 村 喜 則

島根大学文理学部生物学教室
(1975・9・6 受理)

Natural environments of Mt. Sambe VI

Vegetation in the north slant of Mt. Osambe

Yoshinori SUGIMURA

I. は じ め に

男三瓶山北斜面のブナ林およびその下部の樹林の植生調査をおこなった。従来北斜面にブナ林が存在することは知られているが、その林内の詳細な調査はなされていないようであり、ブナ林下部の樹林についても出現植物の調査はなされても、樹林全体の様相は明らかにされていない。

II. 調 査 方 法

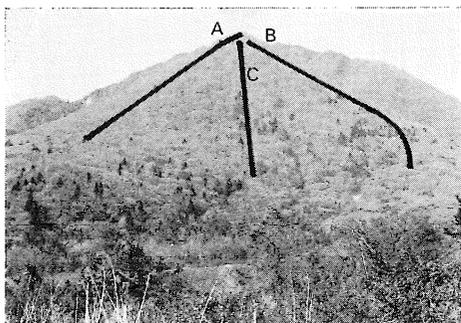
男三瓶山 (1126m) 東方の稜線、標高約 1110m の地点 A および B, また標高約 1080m の地点 C よりそれぞれ山麓に向けて、50m 間隔でコドラート (10m×10m) を設定し (第1図)、既報と同様にブラウン・ブランケの全標価法によって各植物の出現度階級を調べた。

調査は昭和49年5月4日～6日と昭和50年5月17日、18日におこなった。

III. 結果ならびに考察

調査の結果、男三瓶山北斜面の樹林は斜面上部にブナ群落、下部にはミズナラーイヌシデ群落およびイヌシデ群落が存在することが確認された。(第1表, 第2表, 第3表) また、山麓の丘陵地は、コナラ・アカマツ・クロマツ・クマノミズキ・ノグルミ・オニグルミなどの樹種からなるモザイク状の群落がみられた。

ブナ群落は標高 850m 附近より 1110m 附近まで、ほぼ純林の様相を示している。このブナ群落はその構成種から植物社会学上でのブナ・クロモジ群集の範疇に入れられるものと思われる。この区域の低木層においては、クロモジが全域にかなり高い被度で出現している。山頂附近より北西にのびる尾根筋では多くのホツツジが出現し、クロモジより優勢な場合が



第1図 三瓶山北斜面植生調査地



第2図 ブナ群落内の様相



第3図 三瓶山北斜面全景 イヌシデ群落内に天然生のスギがみられる

ある。クロモジ、ホツツジのほかにおオカメノキ、アクシバ、コアジサイなどが多く出現する種類である。中国山地のブナ帯にまでみられるエゾユズリハ・ヒメモチなどは今回の調査地内には出現していない。また、この北斜面上部は $40^{\circ}\sim 45^{\circ}$ 前後の急斜面であり、林内は非常に湿潤でササ類の生育はほとんどみられなかった。草本層には、林内全域に優占するものはほとんどなく、シシガシラ・オオカニコウモリ・ミヤマカタバミ・ニシノホンモンジスゲ・コバノフユイチゴ・アキノキリンソウ・チゴユリ・ヤマシロギク・カンスゲなどがいずれも出現度のかなり高い植物といえる。

第1表 男三瓶山北斜面樹林の高木層組成：A列

調査地	No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
出現植物	1110								850													700						
	m								m													m						
ブナ	4・5	5・3	4・4	5・4	3・4	5・	3・3	2・																				
ミズナラ			・3					3・2	5・3	1・3	・3	・3	・1	1・4	・5	1・2	2・	・2			2・1	+					+	
イヌシデ								1・5	4・3	2・2	・2		4・2	4・1	・4		3・2	3・5	3・5	3・1	3・4	1・					3・	+
クマシデ							2・						・2			2・	4・					・2	・1					+
アカシデ						2・		+	3・												1・				3・	1・	+	
ウリハダカエデ										2・2	4・	1・1		1・	・1				・2									+
クマノミズキ												5・	1・		1・	1・						1・					・3	
ミズキ											・2			・1				3・	1・		1・	2・	1・3					
イタヤカエデ									・3			2・1	・3	・1					3・	1・	・2							
イタヤメイゲツ																2・	1・			2・	・+	2・	・3		1・	3・		
クリ																2・			・3		・+	2・						
ケヤキ															2・						・2			4・				
ウラジロノキ		2・																										
ミズメ																	2・			1・								
ツクシトネリコ																			+									
エゴノキ																					1・		・3		+	1・	1・	
イヌブナ																						1・						
コシアブラ																									1・			
コナラ																										3・		
リョウブ																				・1							1・	1・
アズキナシ																						・2						
ヤマザクラ											3・																	

第2表 男三瓶山北斜面樹林の高木層組成：B列

調査地 出現植物	№1 1110 m	2	3	4	5	6	7	8 850 m	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21 700 m	22	23
ブナ	4・4	3・3	3・3	5・4	・5	・3	・4			・2													
ミズナラ	1・	1・	1・	1・	3・	1・2		・3	1・	1・2													
イヌシデ					3・1	5・			4・5	1・1	3・3		2・4	2・5	・3	2・4	4・2	・3	4・3	・2	・4		
ミズメ					2・	5・																	
クマノミズキ					2・																		
ウリハダカエデ						3・					・1												
ハクウンボク						3・																	
イタヤカエデ					・2		1・2	・3			・2												
クリ								4・	2・														
エゴノキ								1・			2・												
アオハダ							・2																
ヤマザクラ								・2															
ツクシトネリコ								・2									・2		・2	・2			
ホウノキ											・1	1・											
ミズキ							3・				・2		3・										
リョウブ										4・													
クマシデ										3・				・3									
オニグルミ															4・4	3・				・+	2・2	・2	・5
ケヤキ													1・					・2					
アサダ																	・2						
ハルニレ																							
エノキ																			1・	1・	・3		
ウラジロノキ				2・																			
コシアブラ			1・																				
イタヤメイゲツ								4・															
アカマツ										+													
オニイタヤ												+											
オオモミジ												2・											
オヒョウ													2・			1・							
ハリギリ																	2・						
ノグルミ																							

第3表 男三瓶山北斜面樹林の高木層組成：C列

調査地 出現植物	No 1 1080 m	2	3	4	5	6	7	8 850 m	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20 700 m	21
ブナ	2・5	3・2	5・	1・2	・4	3・3	1・2	4・2	・1												
ミズナラ				1・				・2	・1		・2										
イヌシデ					4・	2・3		・2		・5	・3	・2	・1	・3		・4	3・	3・	2・		
ハリギリ				2・																	
ミズキ				2・						1・	2・2	2・	3・	・2	3・2	1・	・3	・2			・3
ウリハダカエデ						1・2	2・														
スギ						・3	4・			4・				3・	2・4		・2				
ハクウンボク								2・													
オニグルミ									2・	1・	2・	2・			2・	4・					
ツクシトネリコ								・1			3・	1・1			・+						
クリ								・2	・3	・1	3・		2・2	2・1	・1	・+			3・	2・	4・
ミツデカエデ											2・										
アカシデ												2・	1・								
エゴノキ												1・									2・
カジカエデ																2・					
コナラ																		3・			・3
クロマツ																			・2		3・
クマノミズキ																					3・2
ハルニレ																					2・
ケヤキ																					
イタヤカエデ			・5	・2										・1							
クマシデ							・5	・1													
ノグルミ																					
アカマツ																					・2
																					・1

山頂から麓に向かって下ると、標高 850m 附近よりブナの出現が減り、イヌシデが高木層に優占している樹林となる。このイヌシデ林も谷沿いの湿潤地では多くのミズナラを混じえ、ミズナラーイヌシデ群落となり、谷沿いからはずれた巾広い尾根筋ではミズナラの混生しないイヌシデ林となっている。

ミズナラーイヌシデ群落は標高 850m~900m (ブナ分布の下限) から 700m の範囲に形成されている。また山頂より北に下る谷の標高 800m 附近にもみられる。ミズナラーイヌシデ群落の構成高木種は、ミズナラ・イヌシデが優占するほかにイタヤカエデ・ウリハダカエデ・アカシデ・クマシデ・クマノミズキ・ミズキ・クリ・ケヤキ・イタヤメイゲツ・ミズメなどの落葉樹種がみられる。(第 1 表) 低木層にはブナ林につづき、クロモジが林内全域に出現し、ハイイヌガヤ・ハイアジサイ・ハナイカダ・ミヤマホウソウなどの生育がみられる。草本層にはニシノホンモンジスゲ・カンスゲ・リョウメンシダ・ジュウモンジシダ・ミヤマカタバミ・サンインスマレサイシンなどがほとんど全域に出現している。

ミズナラ群落は、しばしばブナ群落の下部に発達するものといわれるが、ここ男三瓶山北斜面はかなりの急斜面で $40^{\circ}\sim 45^{\circ}$ 前後の傾斜をもつことから、急斜地に群落を形成するシデ類の侵入をみ、ミズナラーイヌシデ群落が発達している。

ミズナラーイヌシデ群落の北側斜面は大きな谷もみられず、やや単純な傾斜地 (傾度 $30^{\circ}\sim 35^{\circ}$ 前後) で、ミズナラが欠如したイヌシデ優占群落となっている。高木層は、イヌシデについて、ミズキ・ウリハダカエデ・オニグルミ・ツクシトネリコ・クリ・クマシデ・アカシデ・ホウノキ・イタヤカエデ・ヤマザクラなどが出現する。また、このイヌシデ群落内には、天然生と思われるスギがかなり出現し、山麓から遠望しても、その侵入のようすが明らかに認められる。低木層、草本層ともミズナラーイヌシデ群落内とほぼ同様な状態で、クロモジ・ハイイヌガヤ・ハイアジサイ・ハナイカダ・ニシノホンモンジスゲ・カンスゲ・ミヤマカンスゲ・リョウメンシダ・クサソテツ・ミヤマカタバミなどが全域に出現している。

摘 要

1. 男三瓶山北斜面の植生調査をおこなった。
2. 男三瓶山斜面の植生は標高 850m 附近より高所はブナ群落であり、ブナ群落の下部にはミズナラーイヌシデ群落とミズナラの欠如したイヌシデ群落が形成されていることが確認された。
3. 三瓶山北斜面のブナ群落はブナ・クロモジ群集の範疇に入れらるものと思われる。
4. 男三瓶山北斜面のイヌシデ群落内には天然生のスギがかなり分布していることが判明した。

調査地	No.																				常在度	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
草本層 ヤマボクチ							+					+								+	I	
アキチヨウジ										r										+	I	
イワハタザオ																					I	
ミヤマナルコユリ											+	+					+	+			I	
オクノカンスゲ																			+		I	
ヤマブキシヨウマ				+								+									I	
フキ					+							+									I	
アケボノシュスラン				+										+							I	
ヤマソテツ	r	+					+						r								I	
ノギラン																		+			I	
トウゲシバ							+											+			I	
ヤネフキザサ												+	+								I	
リョウメンシダ	+																				I	
コウライテンナンショウ	r																				I	
ヒツキアザミ	+																				I	
ゼンマイ					r																I	
ニガナ				+																	I	
ヨモギ									+												I	
キッコウハグマ				+						r											I	
コナスビ										r											I	
ヤマトウバナ											+										I	
イタドリ										r	r										I	
トゲナシアザミ											r	r									I	
シュスラン											r	r									I	
イスヨモギ											r	r									I	
ミヤマキケマン											r	r									I	
トラノオシダ											r	r									I	
ジュウモンジシダ											r	r									I	
オシダ	r								r			r									I	
ルイヨウシヨウマ							+					r	r								I	
クルマバソウ											+	r									I	
コバノフユイチゴ			1		+			+		+	1	1									II	
ササノハスゲ								r													I	
ミヤマカンスゲ								1													I	
ウリハダカエデ							+	+		+		+	+							+	II	
イタヤカエデ																					+	I
イワガラミ											r	+	+	+	+		+	+	+	+	III	
ツタウルシ				+										+	+	+	+	+	+	+	II	
ナガバモミジイチゴ												+								+	I	
コバノクロウメモドキ																				+	I	
ツシマナナカマド																	+	+		+	I	

